

(別添7)

事業所名 グループホームやすらぎの里

2 目標達成計画

作成日: 令和6年1月24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	感染症対策の対応で居室隔離対応が困難である、その状況の場合、行動を制限してしまう対応になる。	如何に行動を制限しないために、どのような対応が良いのか全職員で話し合い取り組む。	ご利用者が安心する声掛け、サービスの提供を毎月のスタッフ会議で意見を出し即行動する。	12ヶ月
2	23	上記を踏まえ、認知症の方の対応について振り返る。	不穏になる前後の対応について認知症の理解を深める。	毎月担当を決め認知症の勉強会を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。